



カブドットコム証券株式会社
(コード番号：8703 東証1部)
代表執行役社長 齋藤 正勝

2000年11月15日

イー・ウイング証券と日本オンライン証券との合併について

イー・ウイング証券株式会社（以下 イー・ウイング証券）と日本オンライン証券株式会社（以下 日本オンライン証券）は、経営基盤を飛躍的に拡大しオンライン専門証券会社としてトップグループの地位をより確実なものとする、および、お客様に対するサービスの更なる向上を目的として、対等を前提に平成13年3月を目処とした合併を検討することで合意致しました。

【合併の目的】

伊藤忠商事が中心となって設立された『日本オンライン証券』と三和銀行グループが中心となって設立された『イー・ウイング証券』は、ともにオンライン専門証券会社として本年より取引サービスを開始致しました。

両社とも順調に口座数を拡大し、開業より約半年で各々2万7千口座を超える顧客数を抱える国内有数のオンライン専門証券会社に成長しております。

しかしながら、国内証券業界をとりまく環境の変化は非常に早く、両社はオンライン専門証券会社としてトップグループの地位をより確実なものとし、顧客サービスの質の向上を目指すため、対等合併を検討するにいたしました。

『イー・ウイング証券』の総合金融力と『日本オンライン証券』の持つ先進的テクノロジーは、相互補完関係が非常に高く、2つが融合したオンライン専門証券会社は国内屈指の実力を有することになります。

また2社を合算した顧客数は5万を超え、口座数でもオンライン専門証券会社としてトップグループの地位を確立することになります。

新会社は本合併のメリットをフルに活かし、さらなる顧客サービスや商品力、情報力の充実に努め、平成13年末の顧客数20万口座、平成13年度単年度黒字化をめざし事業展開をしてまいります。

【合併の詳細について】

合併比率、新会社の名称などについては現在未定であり、今後両社で検討し決定次第、別途公表の予定です。

合併後のサービス内容の詳細につきましては今後決定して参りますが、両社各々が既に展開中のサービスに関しましては新会社に継承する予定です。また、既存のお客様の新会社への口座移行手続きなどに関しましても、お客様の立場にたつことを基本方針としてまいります。なお、合併期日としては、平成13年3月を目標と致します。

【イー・ウイング証券について】

三和銀行グループが中心となって平成11年11月に設立したオンライン専門証券会社。
現状の資本金は22.15億円。

三和銀行グループの総合金融力を生かした商品供給力に強み。

(国内最大のノーロードファンド、新規公開株式/Eディーラー、国内初のポケット株式ワラント販売等)

平成12年2月より営業を開始、現状の顧客数は27,567人(11月14日現在)。

現在の株主(五十音順)

QUICK、興亜火災海上保険、三和銀行、三和証券、ジェーシービー、日本信販、太陽生命、大同生命、つばさ証券、東洋情報システム、東洋信託銀行、トランス・コスモス、パートナーズ投信、フリートセキュリティーズ

【日本オンライン証券(サービス名 kabu.com) について】

伊藤忠商事が中心となって平成11年4月に設立したオンライン専門証券会社。

現状の資本金は21.25億円。

テクノロジーに強味を持ち、業界唯一、オンラインに特化したシステムを独自に開発。業界唯一逆指値注文に対応するなど、機能面での差別化を図り、各種評価ランキングでも上位に位置づけられている。

平成12年2月より営業を開始、現状の顧客数は27,261人(11月14日現在)。

現在の株主(五十音順)

朝日生命、伊藤忠キャピタル証券、伊藤忠商事、伊藤忠ファイナンス、ジャフコ、新規事業投資、第一勧業銀行、東京短資、東京ベンチャーキャピタル、富士通、マイクロソフト、安田火災 他